

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	骨軟部腫瘍の診断における免疫マーカーの有用性の研究		
② 実施予定期間	実施許可日 から 2024年3月31日		
③ 対象患者	対象期間中に当院で骨軟部腫瘍による治療を受けられた患者さん		
④ 対象期間	2005年1月1日 から 2020年12月31日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	整形外科		
⑦ 研究責任者	氏名	坂井孝司	所属 整形外科学
⑧ 使用する情報等	性別、生年月、既往歴、現病歴、マスクングを行った画像データ（X線画像、CT画像、MRI画像、PET画像、骨シンチ画像）、採血データ（白血球、好中球、単球、リンパ球、血小板）、最終腫瘍組織診断		
⑨ 研究の概要	悪性骨軟部腫瘍は希少癌であり、頻度の高い良性の骨軟部腫瘍との鑑別が難しいことで知られています。悪性骨軟部腫瘍と良性骨軟部腫瘍では治療方針が異なり、確実な診断は不可欠となりますが、残念ながら悪性であるとの認識がない状態で治療がなされることが現在でも報告されており、診断の助けとなる指標が求められています。通常血液検査より抽出できる免疫マーカー（好中球、単球、血小板とリンパ球との比）は悪性腫瘍や炎症性疾患の予後予測に有用であると報告されており、骨軟部腫瘍の良悪の診断にも応用できる可能性があります。この研究では当院で骨軟部腫瘍の治療を受けられた方の血液検査の結果を収集し、良性腫瘍の患者さんと悪性腫瘍の患者さんのデータに違いがあるか、また違いがあった場合に検査所見として診断的価値が高いか求める研究です。		
⑩ 実施許可	研究実施許可日	2022年12月14日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	奨学寄附金		
⑯ 利益相反	利益相反はありません。		
⑰ 問い合わせ先・	山口大学医学部附属病院 整形外科 担当者：三原 惇史		

相談窓口	電話	0836-22-2268	FAX	0836-22-2267
------	----	--------------	-----	--------------